

いなべ市地域公共交通実態調査・分析業務  
公募型プロポーザル実施要領

1 目的

この要領は、いなべ市地域公共交通実態調査・分析業務において、最も適切な企画力、実践力、専門的知識、経験及び実績を有する事業者をプロポーザル方式により選定するために必要な事項を定めることを目的とする。

2 日程

プロポーザルの実施スケジュールは、次のとおりとする。

NO	手続き	期日
1	公告	令和7年4月10日(木)
2	質問書の提出締切	令和7年4月17日(木) 午後4時
3	質問の回答日	令和7年4月22日(火)
4	参加申込書の提出締切	令和7年4月24日(木) 午後4時
5	プロポーザル参加選定通知発送	令和7年4月30日(水)
6	企画提案書の提出締切	令和7年5月20日(火) 午後4時
7	審査の実施(プロポーザル)	令和7年5月27日(火)
8	審査結果の通知発送	令和7年5月29日(木)
9	契約締結	令和7年6月上旬

3 参加申込書(1次審査)の提出書類等

(1) 提出書類

- ア いなべ市地域公共交通実態調査・分析業務参加申込書(様式1)
- イ 会社概要書(様式2)
- ウ 業務実績調書(様式3)
- エ 業務実績調書に記載のある業務が完了したこと及び契約金額のわかる資料(テクリス等)の写し

(2) 製本方法

提出書類(ア)～(エ)の順番で左上ホッチキス止めとする。

(3) 提出部数

1 部

4 企画提案書（2次審査）の提出書類等

(1) 提出書類

ア 企画提案提出書（様式5）

イ 企画提案書（様式任意A3横）

企画提案書は、10頁程度とし、目次及びページ番号を付すものとする。

ウ 工程計画表（様式任意A3横）

エ 業務実績調書（様式3）

オ 業務実施体制の概要（様式6）

カ 担当技術者調書（様式7）

キ 見積書（様式8）

見積金額が契約上限額を上回る企画提案者の企画提案は無効とする。

(2) 製本方法

提出書類（ア）～（キ）の順番で左綴じとする。

(3) 提出部数

正本1部及び副本6部（写し可）

(4) 辞退の手続き

辞退者は、企画提案書の提出期限までに企画提案参加辞退書（様式9）を提出するものとする。

5 プロポーザル

(1) 開催場所 いなべ市役所

(2) 開催時間 13時30分

(3) 所要時間 プレゼンテーション20分程度、質疑応答10分程度の計30分程度

(4) 会場設備 パソコン、プロジェクター、スクリーン及び放送設備

(5) 留意事項 参加者は3名以内とし、説明は本業務の業務責任者又は主たる担当者が行うこと。

(6) 評価項目 別紙のとおり

## 6 評価結果の公表

評価は、個人情報や営業秘密を含む情報を取り扱うため、すべて非公開で行う。

評価結果は、全ての2次審査参加者の合計得点を掲載した評価結果表を市ホームページにおいて公表する。

## 7 その他留意事項

本業務は、プロポーザル方式により受注者を選定するものであることから、企画提案書の記載内容及びヒアリング内容を尊重しつつ、具体的な業務内容は本市と協議の上決定することとする。

別 紙

■ 評価項目

評価項目		評価事項	配点
①業務実績能力 評価	(1) 業務実績	同種業務の実績があるか (上限 10 件とする。)	5
	(2) 実施体制	業務責任者に同種業務の実績があるか (上限 10 件とする。)	3
		主たる担当者に同種業務の実績があるか (上限 10 件とする。)	2
②企画提案能力 評価	(1) 実施方針	・本業務の目的、内容等を理解し、地域特性や公共交通の現状等を踏まえた実施方針が提案されているか	10
	(2) いなべ市の公共交通の現状	・地域特性が把握できる調査項目が提案されているか ・公共交通の現状を分析する手法は適切か	10
	(3) 公共交通に関するニーズ把握	・公共交通に関するニーズが把握できる調査項目が提案されているか ・公共交通のニーズを分析する手法は適切か	10
	(4) いなべ市の地域公共交通の課題	・公共交通の課題を整理する視点は適切か ・公共交通の課題を分析する手法は適切か	15
	(5) いなべ市の地域公共交通の在り方	・公共交通の課題解決に資する基本方針が示されているか ・次世代モビリティの導入の検討等、創意工夫された内容となっているか。	20
	(6) 提案の実現性	・無理のない工程計画となっているか ・提案は、的確で創意工夫された内容となっているか	15
	(7) プレゼンテーション	・プレゼンテーションはわかりやすく、説得力があるか ・質疑に対する的確な応答であるか	5
③見積金額評価	(1) 提案価格	・見積金額は妥当なものか	5
合 計			100